

8 共同利用・国際協同観測・研究交流

8.1 ドームレス太陽望遠鏡 (DST) 共同利用 (限定公開)

限定公開期間: 計 64 日間

利用者 (実施順):

花岡庸一郎、萩野正興、鈴木勲 (国立天文台)

4月22日–4月30日

「赤外カメラと液晶遅延素子を用いたポラリメータによる
赤外線域ベクトル磁場観測の試み」

三浦則明、能任祐貴、加藤秀輔 (北見工業大学)、馬場直志、植村、服部 (北海道大学)

5月10日–5月19日, 8月24日–9月3日, 3月20日–3月30日

「補償光学装置の性能試験およびそれを用いた高空間分解能観測」

花岡庸一郎 (国立天文台)

5月19日–5月24日, 6月24日–6月27日, 9月29日–10月3日,

11月28日–12月1日

「太陽観測用補償光学装置の実験」

「補償光学装置を利用したシーイング時間変動の観測」

「液晶遅延素子を用いたポラリメータによるベクトル磁場観測の試み」

「望遠鏡機器偏光測定」

小里靖、池口、原、山田 (岐阜県立恵那高校)

7月26日

「太陽観測実習 (SSH 連携活動)」

西川宝、他学生 2 名 (京都経済短期大学)

9月6日–9月8日

「太陽リム上スピキュールの分光観測」

8.2 ドームレス太陽望遠鏡 (DST) 国際・国内協同観測

4月1日–4月16日

”Whole Heliosphere Interval (WHI)”

with HINODE, TRACE, SoHO, many ground-based observatories

5月7日

”Bright points in active regions, Filament and its environment”

with HINODE, THEMIS, many ground-based observatories (JOP 157, 178)

6月6日–6月7日

”Magnetic flux-tube, Limb spicules”

with HINODE

8月4日

”Radiative structure of small magnetic elements”

with HINODE (HOP0072)